

令和2年4月8日

緊急事態宣言下における雑誌広告業務について

一般社団法人 日本雑誌広告協会

「新型コロナウイルスの感染拡大防止」及び「緊急事態宣言」に対応し、当協会としては雑誌広告に関わるすべての皆様の安全管理に向けて努力を行っていく所存でございます。緊急時ではありますが、関係者の皆様にはご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

1. 基本方針

- (ア) 雑誌広告に関わる関係各社従業員・関係者及びその家族の健康に十分に配慮し、安全・安心な環境作りを行う事を要請致します。
- (イ) 安全を保てる環境下において、雑誌の発行・雑誌広告掲載について可能な限り行うものと致します。
- (ウ) 雑誌の制作、印刷、取次、書店等の環境変化により本誌での発行が不可能となった場合でもデジタル版、インターネットなどを通じて雑誌コンテンツを提供し、それに伴う広告活動も可能な限り努めていきます。

業務上のポイント

① 安全な業務環境

業務上において具体的には下記施策を推奨いたします。

- (ア) 「感染症対策」「咳エチケット」の実施
- (イ) 「3つの『密』」を行わない業務環境作り・業務対策の実施
- (ウ) 「在宅」・「リモートワーク」の実施
- (エ) 「デジタルネットワーク」の活用

② 継続的な雑誌発行

緊急時における継続的な雑誌発行

- (ア) 発売日や刊行形態の変更への対応
- (イ) インターネット・デジタル版での発行

③ 広告掲載活動の継続

「在宅」・「リモートワーク」環境に対応した広告掲載業務の実行

- (ア) 純広告のトラフィック対応
- (イ) 安全な環境下での企画進行対応